

コラムスピーカー

CBT 50LA-1 CBT 100LA-1 CBT 200LA-1 CBT 70J-1, CBT 70JE-1

取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
この取扱説明書は、お読みになった後も、いつでも見られるところに保管してください。

安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。以下の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。



警告

- 分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部品は、内部にはありません。分解や改造は保証期間内でも対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- 煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常が起きた時は、ただちにケーブルを外して修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- 取付工事は建築関連法に則り、技術と経験を持った専門業者が行ってください。また、取り付けの際は以下の点に注意してください。
 - ・平坦かつ厚さが均一で重量に耐えられる壁に取り付けてください。強度が不十分な場合には落下事故などの原因となります。取り付け場所の選定には十分注意し、補強作業を施して安全を確認した上で取り付けてください。
 - ・スピーカー本体に設置状況に応じたワイヤーを通しておくなど、落下防止対策を十分に施してください。
 - ・振動する場所、油の付着しやすい場所、氷結、積雪の激しい場所、風呂・シャワー室など湿気の多い場所やほこりの多い場所には設置しないでください。金具の劣化による落下や火災の原因となります。
- スピーカーを水中に沈めたり、直接水をかけないでください。火災や感電の原因となります。
- 可燃性ガスが発生する場所で使用しないでください。爆発する恐れがあり、危険です。
- 配線は正しく行ってください。誤配線によるショートなどは火災の原因となります。
- 過大入力を加えないでください。また、長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となり危険です。
- 接続ケーブル類が傷んだら（芯線の露出、断線など）交換してください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

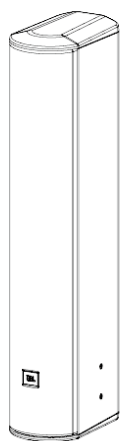


注意

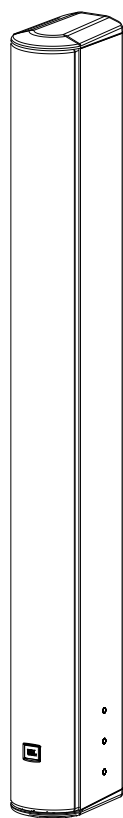
- それぞれのスピーカーの重量を確認し、開梱や持ち運びの際にけがをしないよう注意してください。
- 万一、落としたり破損が生じた場合は、取り付けずに修理を依頼してください。そのまま取り付けると、火災や落下の原因となることがあります。
- 付属品などの金属のエッジでけがをすることがあります。十分気をつけてください。
- ねじなどの固定部位の締め付けはしっかり行ってください。部品の落下などでけがや器物破損の原因となります。
- 取り付け部が劣化すると、落下などの原因となります。定期的に点検をしてください。
- 配線はパワーアンプの電源を切ってから正しく行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショートなどは火災の原因となります。
- パワーアンプの電源を入れる前には音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因になることがあります。
- 廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康に被害を損ねたり火災などの原因となります。

目次

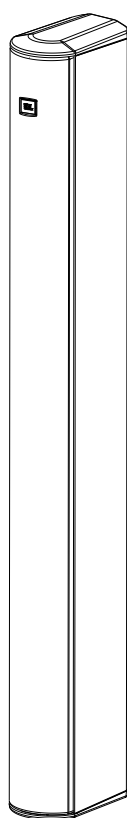
安全上のご注意.....	P.2
目次.....	P.3
梱包内容の確認.....	P.4
設定方法.....	P.5
設置方法.....	P.6
角度の調整.....	P.11
仕様.....	P.12



CBT 50LA-1

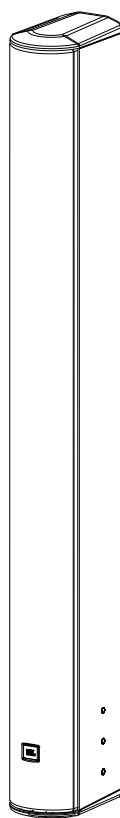


CBT 100LA-1

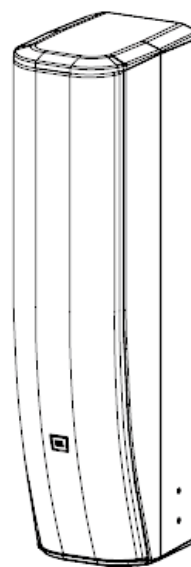


CBT 200LA-1

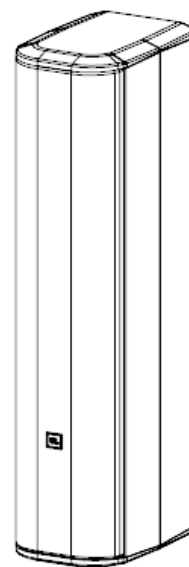
上スピーカー



下スピーカー



CBT 70J-1



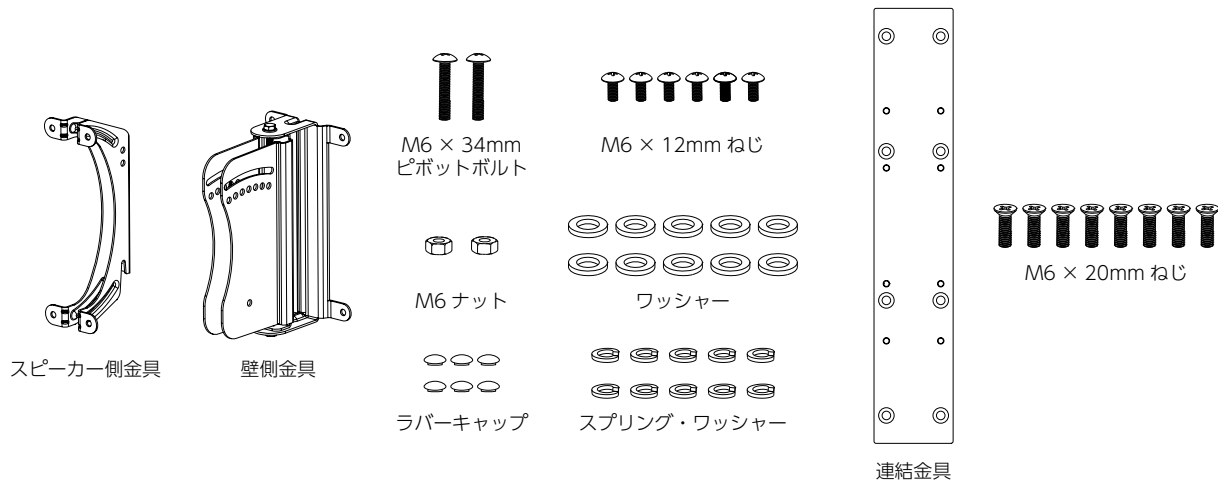
CBT 70JE-1

梱包内容の確認

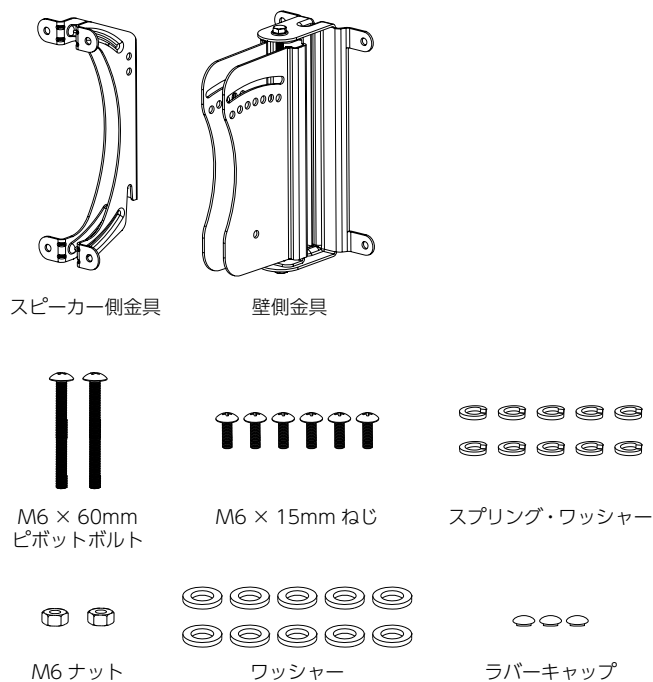
CBT 50LA-1、CBT 100LA-1



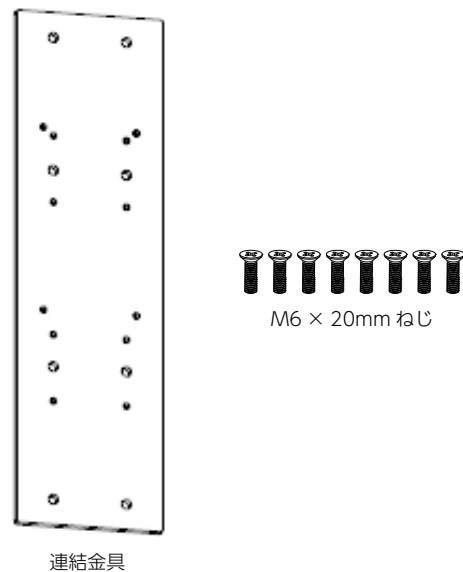
CBT 200LA-1



CBT 70J-1



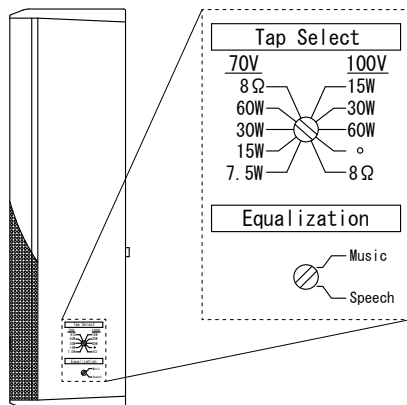
CBT 70JE-1



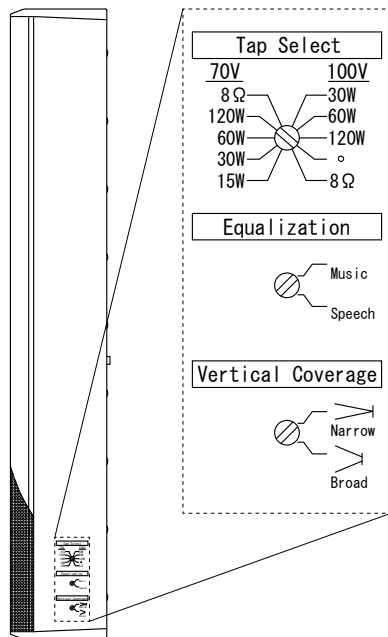
設定方法

CBT Series は「トランスタップ」と「中域の感度」、「放射音の垂直方向の角度の鋭さ」を、本体側面の設定パネルで簡単に切り替え可能です。マイナスインスパイアを使用し回します。設定後はラバーキャップを取り付けてください。設定パネルは以下のようになっています。

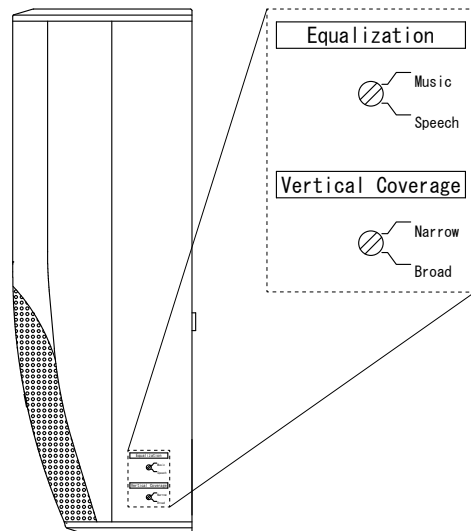
CBT 50LA-1



CBT 100LA-1、CBT 200LA-1



CBT 70J-1



トランスタップの切り替え (Tap Select)

CBT 50LA-1 と CBT 100LA-1、CBT 200LA-1 には、70V/100V ラインに対応するトランスタップが内蔵されています。必要に応じて設定してください。

Music/Speech モードの切り替え (Equalization)

CBT 50LA-1 と CBT 100LA-1、CBT 200LA-1、CBT 70J-1 の側面にある「Equalization」の「Music」と「Speech」スイッチを切り替えることにより、音源に合わせて音質を最適化します。

Music：平坦な周波数レスポンス

Speech：中域を持ち上げた周波数レスポンス

備考

- パラメトリック EQ や DSP など外部機器のないシンプルなスピーカーシステムの場合、講義、拡声、館内放送などスピーチ主体で使用するときは、中域を強調する「Speech」に設定することをお勧めします。
- Music モードでは周波数レスポンスを平坦化するパッシブ・フィルターが作動しますが、Speech モードはスピーカーの自然な出力です。スピーカーの自然な出力には高い感度の中域を含んでいるため、Speech モードにすると中域が 4 ~ 5dB 高く出力されます。強調された中域は周波数レンジ内で高められた感度から稼ぎ出されるので、出力パワーは同じです。
- パラメトリック EQ や DSP などの外部機器と一緒に使用している場合、スピーカーを Speech モードにセットして外部の EQ (3.5kHz、-4 ~ -5dB、3oct) で周波数を平坦化して使用できます。4 ~ 5dB 高く出力されるため、中域の周波数におけるヘッドルームが必要になります。
- 複数の CBT を 70V/100V の定電圧伝送で使用するシステムの場合、Speech モードにしたスピーカーと Music モードのスピーカーを混在して使用することもできます。

垂直方向のカバレッジの設定 (Vertical Coverage)

CBT 100LA-1 と CBT 200LA-1、CBT 70J-1 には、垂直方向のカバレッジを切り替えるスイッチがついています。「Vertical Coverage」の「Narrow」と「Broad」を切り替えます。通常、遠くまで音を届けたい場合は「Narrow」に、前方を広くカバーしたい場合は「Broad」にします。

	Narrow	Broad
CBT 100LA-1	15°	40°
CBT 200LA-1	15°	30°
CBT 70J-1	25°	45°

設置方法



注意

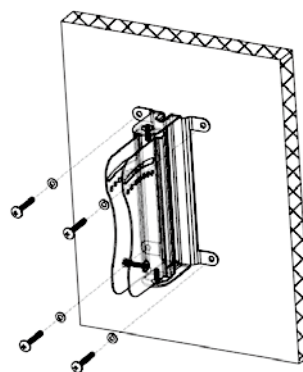
- ・取り付け工事は建築関連法に則り、技術と経験を持った専門業者が行ってください。
- ・取り付ける前に壁の強度が十分にあるか確認してください。
- ・万が一の落下に備えて、セキュリティワイヤーを取り付けるなどの安全対策を施してください。
- ・本体背面にあるねじの取り付けポイントは、締め付けが弱いと落下の原因に、強いと破損の原因になります。ご注意ください。
- ・本機は垂直、水平方向に角度調整できますが、下に傾けて左右に回転させると、本体下部で壁を傷つける可能性があります。角度調整の際は P.11 の表をご覧ください。壁や本体を傷つけないようご注意ください。

壁側金具を壁に取り付ける

1. スピーカー側金具と壁側金具を固定しているピボットボルトを取り外し、スピーカー側金具と壁側金具に分けます。
2. 水準器を使用して、壁側金具を壁に垂直に取り付けます。4カ所あるねじ穴すべてを使用して、しっかりと固定します。

備考

壁に壁側金具を取り付けるためのねじ、ワッシャーなどは、接地面の素材によって選定する必要があるため、本体に付属していません。適切なものをご用意ください。

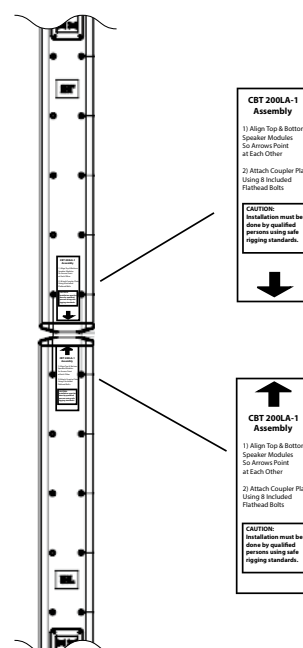


スピーカーを連結する

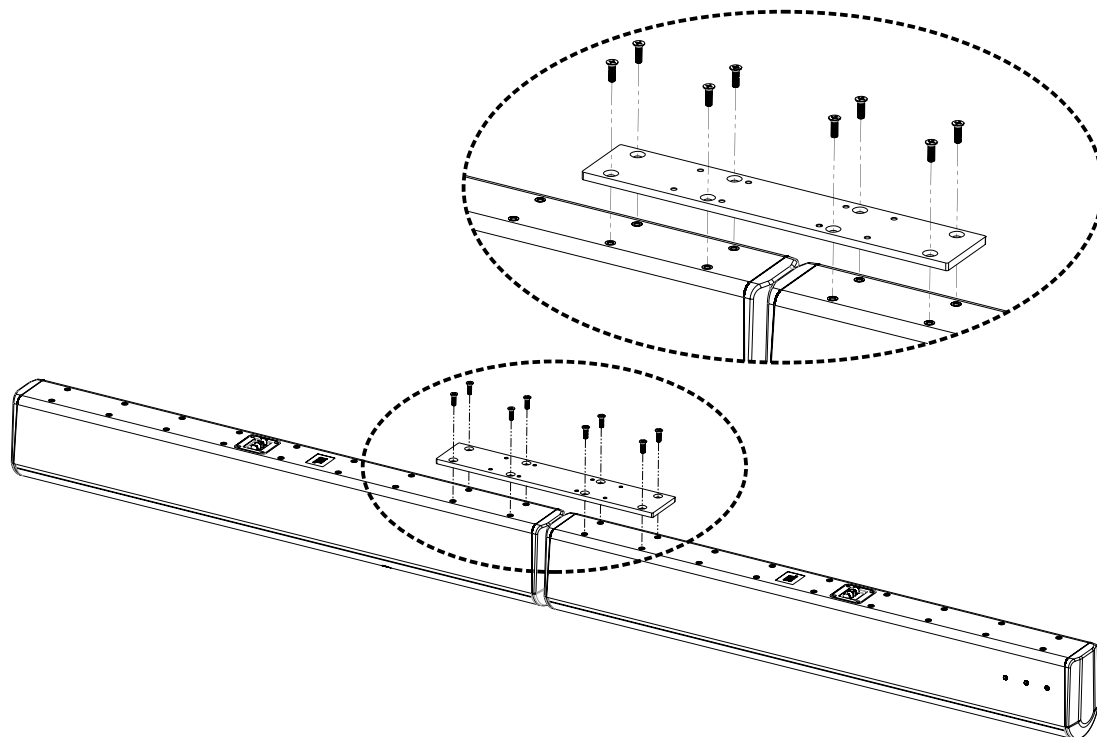
CBT 200LA-1 や CBT 70J-1 + CBT 70JE-1 を連結して設置する場合は、スピーカー側金具を取り付ける前にスピーカーを連結します。連結する際はスピーカーの向きにご確認ください。

CBT 200LA-1

1. 上スピーカーと下スピーカーの背面には連結方向を指示するラベルが貼ってあります。そのラベルの矢印側が接するように配置してください。

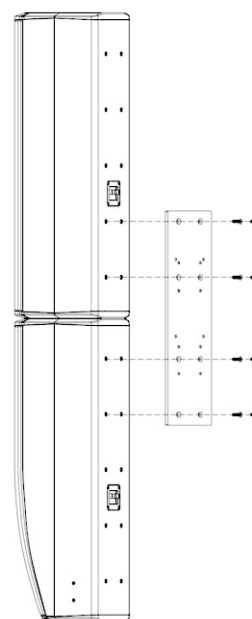


2. 連結金具を使用して、上スピーカーと下スピーカーを連結します。8ヶ所あるねじ穴をすべて使用して、M6 × 20mm ねじでしっかりと固定します。



CBT 70J-1 + CBT 70JE-1

1. CBT 70J-1 が下、CBT 70JE-1 が上になるように配置します。
2. 連結金具を使用して、CBT 70J-1 と CBT 70JE-1 を連結します。連結金具の向きに注意してください。8ヶ所あるねじ穴をすべて使用して、M6 × 20mm ねじでしっかりと固定します。



スピーカー側金具の取り付け

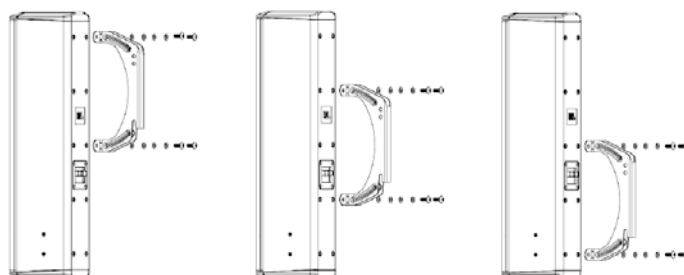
スピーカーにスピーカー側金具を取り付けます。CBT 50LA-1、CBT 100LA-1、CBT 70J-1 はスピーカー側金具を取り付ける位置によって、垂直方向と水平方向への傾き角度の限度が変わります。CBT 200LA-1、CBT 70J-1 + CBT 70JE-1 は連結金具部に取り付けます。

スピーカー側金具の取り付けには同梱のワッシャーとスプリング・ワッシャー、ねじを使用してください。



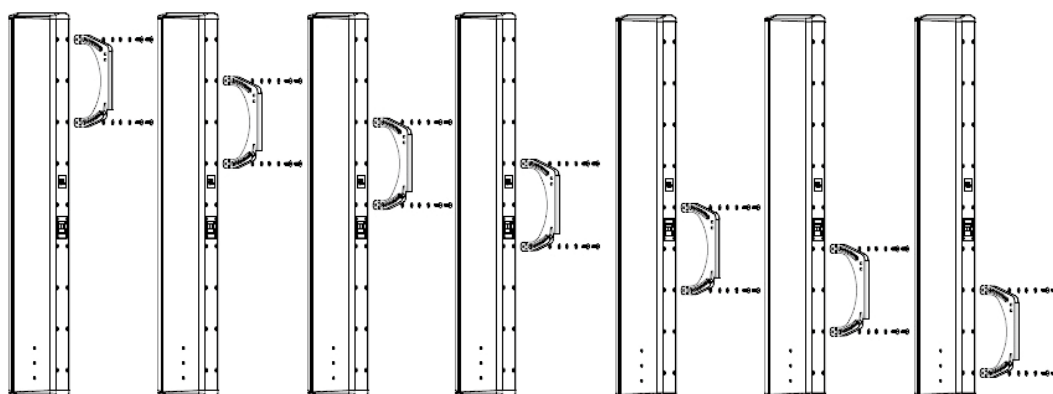
CBT 50LA-1

付属の M6 × 15mm ねじを使用してスピーカー側金具を取り付けます。CBT 50LA-1 には 3 ヶ所の取り付け位置があります。取り付け位置による傾き角度の詳細は P.11 の「角度の調整」をご覧ください。



CBT 100LA-1

付属の M6 × 15mm ねじを使用してスピーカー側金具を取り付けます。CBT 100LA-1 には 7 ヶ所の取り付け位置があります。取り付け位置による傾き角度の詳細は P.11 の「角度の調整」をご覧ください。



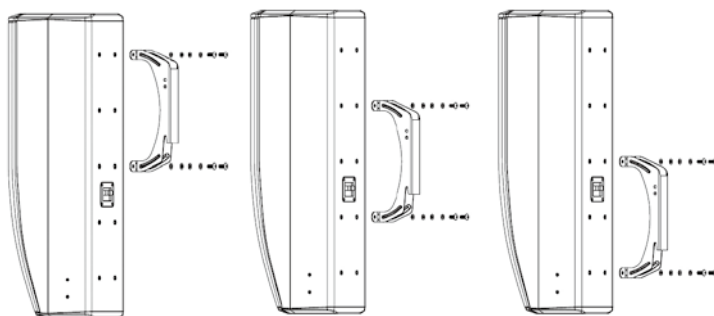
CBT 200LA-1

付属の M6 × 12mm ねじを使用してスピーカー側金具を取り付けます。CBT 200LA-1 は連結金具に取り付けます。このモデルは長さが約 2000mm あるため、垂直角 10°程度でスピーカーの端が壁に当たります。壁や本機に傷がつかないように、垂直角度をつけずにご使用ください。



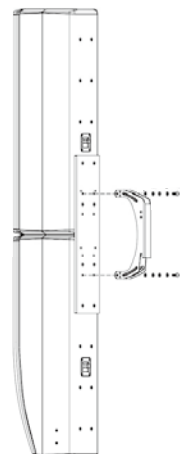
CBT 70J-1

付属の M6 × 15mm ねじを使用してスピーカー側金具を取り付けます。CBT 70J-1 には 3ヶ所の取り付け位置があります。取り付け位置による傾き角度の詳細は P.11 の「角度の調整」をご覧ください。



CBT 70J-1 + CBT 70JE-1

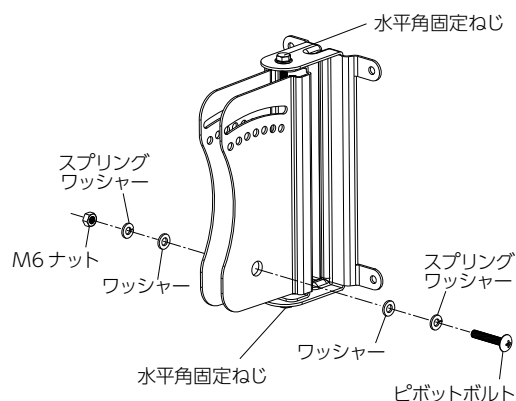
付属の M6 × 15mm ねじを使用してスピーカー側金具を取り付けます。CBT 70J-1 + CBT 70JE-1 は連結金具に取り付けます。傾き角度の詳細は P.11 の「角度の調整」をご覧ください。



壁側金具への取り付けと角度調整

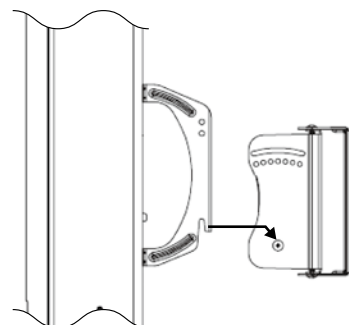
1、壁側金具にピボットボルトを取り付ける

壁側金具の下穴にM6×34mm(CBT 70J-1はM6×60mm)ピボットボルトを取り付けます。ナットはまだきつく締めず、仮止めの状態にしておいてください。水平角固定ねじも仮止めの状態にしてください。



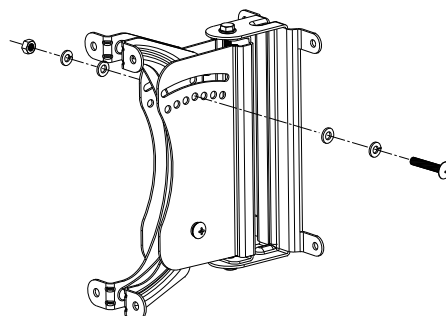
2、壁側金具にスピーカー側金具をはめる

スピーカー側金具を壁側金具に差し込み、スピーカー側金具のフックを下穴に取り付けたピボットボルトに引っ掛けます。



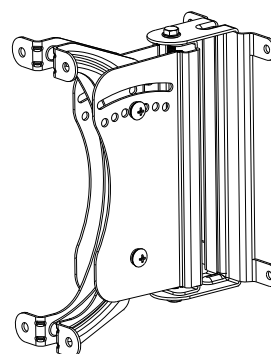
3、傾き角度を決める

壁側金具上部に設けられた傾き固定用の上穴にピボットボルトを差し込み、スピーカー側金具と壁側金具を固定します。傾き角度の詳細はP.11の「角度の調整」をご覧ください。



4、ねじを締めて固定する

すべてのねじをきつく締め、しっかりと固定してください。

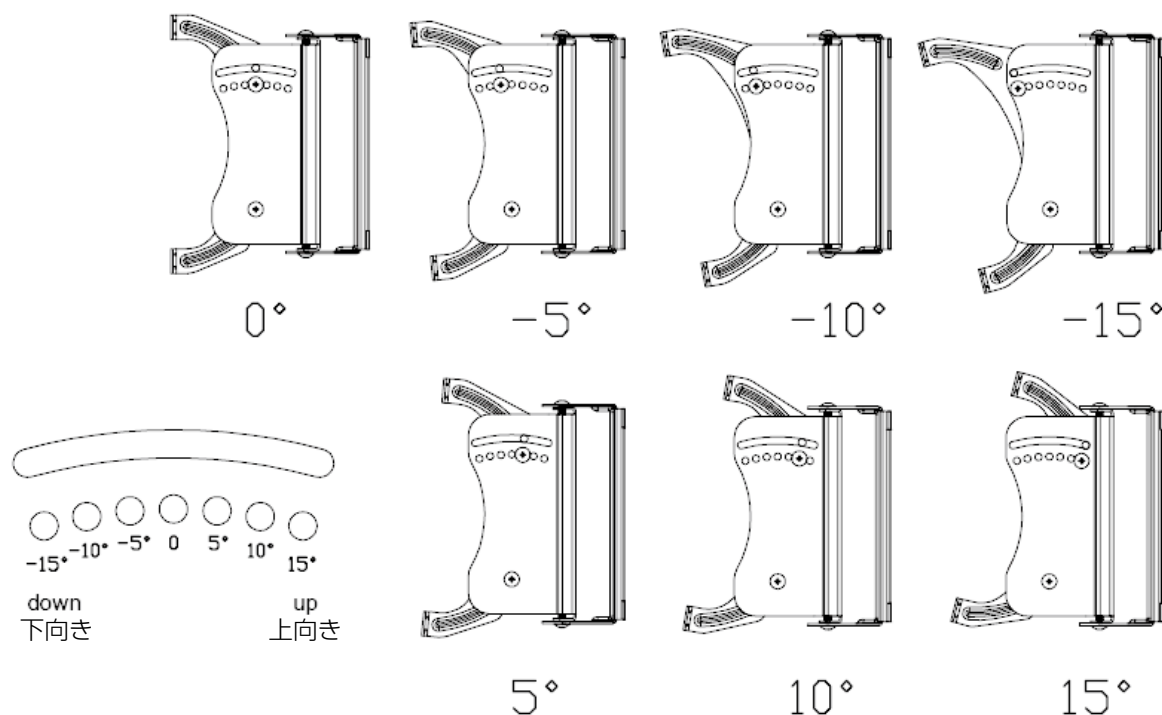


角度の調整

垂直角度の調整

金具に空けてある穴を使えば、垂直方向の角度を5°刻み、±15°の範囲で設定できます。その上のスリットを使えばより細かい角度調整が可能です。スピーカーの角度が決まったら、すべてのねじをしっかりと締めてください。

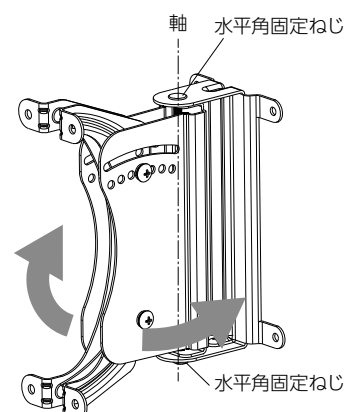
※ CBT 200LA-1 は垂直角度をつけるとスピーカーが壁に接触します。角度をつけずにご使用ください。



水平角度の調整

スピーカーが壁に当たらないように、以下の表を参考にして適切な水平角度で使用してください。

モデル	スピーカー側金具 取付位置	下に傾けた場合の最大水平角度			
		0°	5°	10°	15°
CBT 50LA-1	上部	80°	75°	72°	66°
	真ん中	80°	76°	75°	73°
	下部	80°	77°	77°	75°
CBT 100LA-1	最上部	80°	69°	34°	—
	真ん中	80°	74°	67°	54°
	最下部	80°	77°	77°	75°
CBT 200LA-1	連結金具	80°	—	—	—
CBT 70J-1	上部	80°	77°	74°	66°
	真ん中	80°	77°	76°	73°
	下部	80°	78°	77°	77°
CBT 70J-1 + CBT 70JE-1	連結金具	80°	76°	69°	48°





仕様

CBT 50LA-1

周波数レンジ (-10dB)		80Hz ~ 20kHz
指向角度	水平	150°
	垂直	20°
許容入力*		150W ピンク / 600W ピーク
最大音圧		115dB SPL(Speech モード)、111dB SPL(Music モード)
ドライバー構成		2 インチ (50mm) フルレンジ× 8
感度 (2.83V@1m)		96dB SPL(Speech モード)、89dB SPL(Music モード)
公称インピーダンス		8 Ω
トランス・タップ	100V	60W/30W/15W
	70V	60W/30W/15W/7.5W
入力端子		ねじ止め端子
仕上げ		ABS 樹脂、黒または白 (-WH)
寸法 (W × H × D)		99 × 529 × 153mm(除突起部)
質量		4.1kg
付属品		壁取付金具

※ IEC ピンクノイズ、クレストファクター 6dB、2 時間

CBT 100LA-1

周波数レンジ (-10dB)		80Hz ~ 20kHz
指向角度	水平	150°
	垂直 (スイッチ切替)	Narrow:15°、Broad:40°
許容入力*		325W ピンク / 1,300W ピーク
最大音圧	Narrow	121dB SPL(Speech モード)、118dB SPL(Music モード)
	Broad	118dB SPL(Speech モード)、115dB SPL(Music モード)
ドライバー構成		2 インチ (50mm) フルレンジ× 16
感度 (2.83V@1m)	Narrow	96dB SPL(Speech モード)、93dB SPL(Music モード)
	Broad	93dB SPL(Speech モード)、90dB SPL(Music モード)
公称インピーダンス		8 Ω
トランス・タップ	100V	120W/60W/30W
	70V	120W/60W/30W/15W
入力端子		ねじ止め端子
仕上げ		ABS 樹脂、黒または白 (-WH)
寸法 (W × H × D)		99 × 1,000 × 153mm(除突起部)
質量		7.2kg
付属品		壁取付金具

※ IEC ピンクノイズ、クレストファクター 6dB、2 時間

CBT 200LA-1

周波数レンジ (-10dB)		80Hz ~ 20kHz
指向角度	水平	150°
	垂直 (スイッチ切替)	Narrow:15°、Broad:30°、APG:22°
許容入力*1		650W ピンク / 2,600W ピーク
最大音圧	Narrow	123dB SPL(Speech モード)、120dB SPL(Music モード)
	Broad	121dB SPL(Speech モード)、118dB SPL(Music モード)
	APG(軸上)	122dB SPL(Speech モード)、119dB SPL(Music モード)
ドライバー構成		2 インチ (50mm) フルレンジ× 32
感度 (2.83V@1m)	Narrow	95dB SPL(Speech モード)、92dB SPL(Music モード)
	Broad	93dB SPL(Speech モード)、90dB SPL(Music モード)
	APG(軸上)	94dB SPL(Speech モード)、91dB SPL(Music モード)
公称インピーダンス		4 Ω*2
トランス・タップ	100V	240W/120W/60W *3
	70V	240W/120W/60W/30W *3
入力端子		ねじ止め端子
仕上げ		ABS 樹脂、黒または白 (-WH)
寸法 (W × H × D)		99 × 2,000 × 153mm(除突起部)
質量		15kg
付属品		壁取付金具、連結金具

※1 IEC ピンクノイズ、クレストファクター 6dB、2 時間

※2 上下のモジュールの並列接続時。単独のモジュールでは 8 Ω

※3 上下のモジュールごとに設定した合計値

CBT 70J-1

周波数レンジ (-10dB)		60Hz ~ 20kHz
指向角度	水平	150°
	垂直 (スイッチ切替)	Narrow 25°、Broad 45°
許容入力*		500W ピンク / 2,000W ピーク
最大音圧	Narrow	125dB SPL(Speech モード)、120dB SPL(Music モード)
	Broad	123dB SPL(Speech モード)、119dB SPL(Music モード)
ドライバー構成	LF	5 インチ (127mm) × 4
	HF	1 インチ (25mm) × 16
感度 (2.83V@1m)	Narrow	98dB SPL(Speech モード)、93dB SPL(Music モード)
	Broad	96dB SPL(Speech モード)、92dB SPL(Music モード)
公称インピーダンス		8 Ω
入力端子		ねじ止め端子
仕上げ		ABS 樹脂、黒または白 (-WH)
寸法 (W × H × D)		170 × 694 × 237mm(除突起部)
質量		9.5kg
付属品		壁取付金具

※ IEC ピンクノイズ、クレストファクター 6dB、2 時間

CBT 70JE-1

周波数レンジ (-10dB)		45 ~ 700Hz
許容入力※		500W ピンク / 2,000W ピーク
最大音圧 (1m)		117dB SPL
ドライバー構成		5 インチ (127mm) × 4
感度 (2.83V@1m)		90dB SPL
公称インピーダンス		8 Ω
入力端子		ねじ止め端子
仕上げ		ABS 樹脂、黒または白 (-WH)
寸法 (W × H × D)		170 × 695 × 237mm(除突起部)
質量		11kg
付属品		連結金具

※ IEC ピンクノイズ、クレストファクター 6dB、2 時間

●商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。



<https://www.hibino.co.jp/>
E-mail: proaudiosales@hibino.co.jp

ヒビノ株式会社 ヒビノプロオーディオセールス Div.

営業部
〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70
TEL: 03-5419-1550 FAX: 03-5419-1565
札幌オフィス
〒063-0813 北海道札幌市西区琴似三條1-1-20
TEL: 011-640-6770 FAX: 011-640-6776

大阪ブランド
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町18-8
TEL: 06-6339-3890 FAX: 06-6339-3891
名古屋オフィス
〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南3-4-26
TEL: 052-589-2712 FAX: 052-589-2719

福岡ブランド
〒812-0041 福岡県福岡市博多区吉塚4-14-6
TEL: 092-611-5500 FAX: 092-611-5509